

天然抗菌剤スカローププレミアムの消臭力

供試ガス	減少率(%)	試験方法	報告書No
酢酸ガス(汗臭)	98(%)	検知管法	CK-10-043770
イソ吉草酸ガス(足・靴の臭い)	≥99(%)	ガスクロマトグラフ法	CK-10-043770
ノネナールガス(加齢臭の基)	≥99(%)	ガスクロマトグラフ法	CK-10-043770
硫化水素ガス(排泄物)	≥99(%)	検知管法	CK-3670-1
アセドアルデヒド(VOC)	62(%)	検知管法	CK-3670-1

※表中の数値は実測値であり保証値ではありません。

【試験方法】 消臭加工繊維製品認証基準で定めている方法(社繊維評価技術協議会)準用
ただし、試験量は3.0gとした。

一般に販売されている消臭スプレーは香料を配合し、においを付けて誤魔化していました。CAALはにおいを根本から無くす働きをするので香料を配合する必要がありません。雑菌が原因の嫌なにおいの根本から改善します。

試験でわかった確かな効果 (CAAL 原料スカローププレミアムの効果)

ウイルス不活性化

【スカローププレミアムによる『インフルエンザウイルスA型』の増減比率】 ※1時間後には検出できないレベルまで減少。

試験ウイルス	対象	増減比率			報告書No
		20分後	1時間後	3時間後	
インフルエンザウイルス	検体1	67.27(%)	検出せず	検出せず	第209031349-002号
	放置状態	90.91(%)	103.6(%)	96.4(%)	第209031349-002号

TCID₅₀:median tissue culture infectious dose,50% 組織培養感染量
*1 洗い出し液 1ml 当たり TCID₅₀ の対数値
*2 室温保存
対象:プラスチックシャーレ
<1.5:検出せず

TCID₅₀ (tissue culture infective dose 50%)
(50%組織培養感染値量)
TCID₅₀ 法とはウイルスに感染すると細胞の形状が変化する現象を利用したウイルス量の測定法で、“50%の細胞に感染するウイルス量”として表します。
数値が低いほど効果があるとされます。



500ml スプレータイプ
定価 1,980円(税込)
1ケース12本入 23,760円(税込)



4L ボトル
定価 5,940円(税込)
1ケース2本入 11,880円(税込)

ウイルス対策

抗菌・除菌・消臭

CAAL

Antibacterial

ノンアルコール
強アルカリ

ph12以上

MADE IN JAPAN

製造元: 株式会社 GATE

販売元: 株式会社 VINCENTE(ヴィンチェンテ)

販売店名

※本商品は医薬品・医薬部外品ではありません。
※全てのウイルス・菌を除去できるわけではありません。

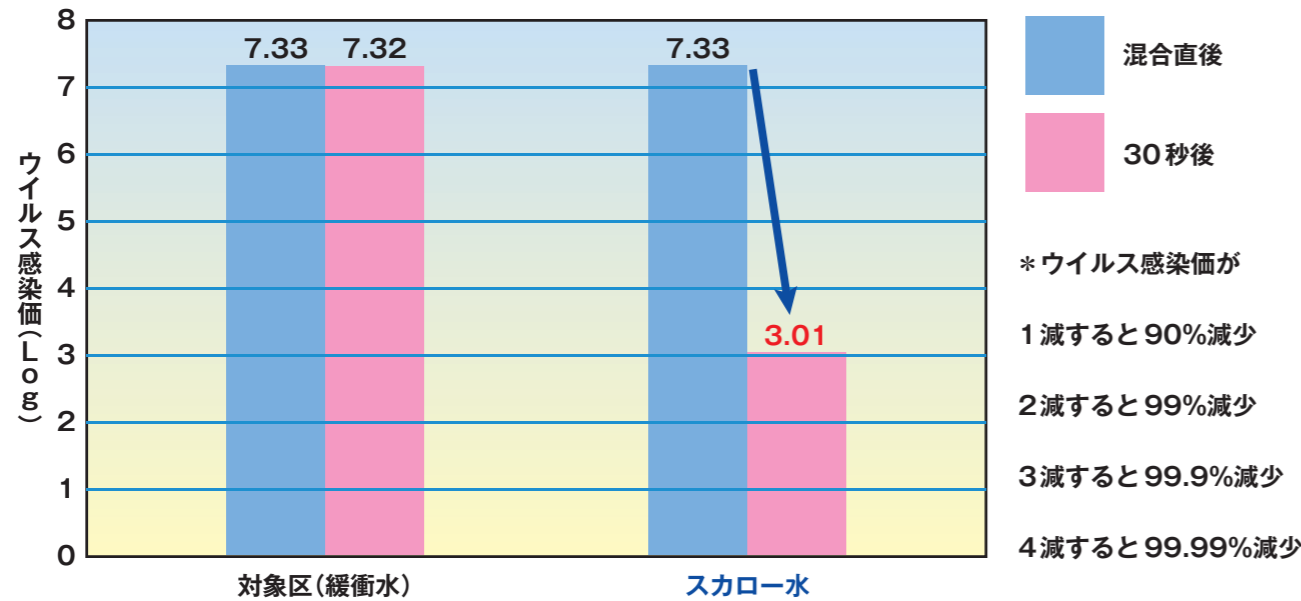
SARS-CoV-2 試験結果

- 3) 本試験
 - 試験ウイルス：SARS-CoV-2 NIID 分離株；JPN/TY/WK-521 (国立感染症研究所より分与)
 - 試験ウイルス懸濁液濃度： 2.1×10^8 PFU/ml

検体		試験液 1 ml 当たりのウイルス感染価 (PFU/mL) の常用対数値		Negative control との常用対数値差
		常用対数値	常用対数値平均	
PBS (Negative control)	混合直後	n1	7.30	7.33
		n2	7.32	
		n3	7.37	
	30秒作用後	n1	7.29	7.32
		n2	7.36	
		n3	7.31	
スカロー水 OVER pH12.5	30秒作用後	n1	2.98	3.01
		n2	3.04	
		n3	3.02	

※上記結果をウイルス減少率で表記すると 99.9% の不活化が実証されています。

30秒で99%以上の新型コロナウイルスを減少



天然抗菌剤スカロープレミアムの抗菌力

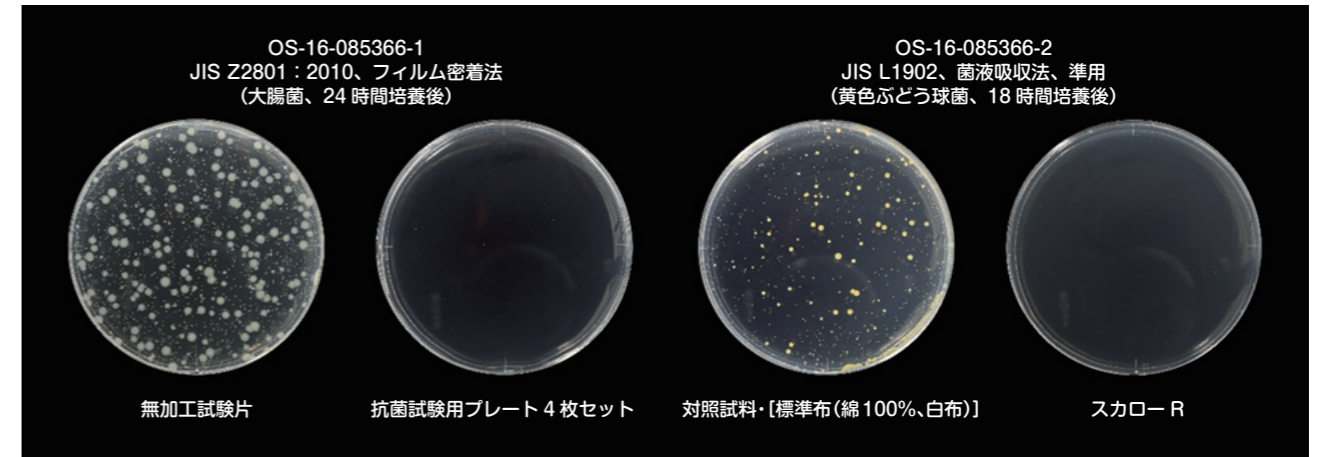
供試菌	減少率・抗菌活性値・生菌数	試験方法	報告書 No
大腸菌	≥ 99.9 (%)	シェークフラスコ法	CK-48422-1
大腸菌 O-157	≥ 99.9 (%)	シェークフラスコ法	CK-48422-1
黄色ぶどう球菌	≥ 99.9 (%)	シェークフラスコ法	CK-48422-1
サルモネラ菌	<1 生菌数	ハロー法	CK-11-056760
モルガン菌	>4.8 抗菌活性値	JIS Z2801,5 準用	CK-12-037688-2

※表中の数値は実測値であり保証値ではありません。

【試験方法】
シェークフラスコ法：培養した生菌数を測定。試料を三角フラスコの中に入れ、強制的に攪拌する（1時間）方法。試料と菌をまんべんなく触れさせる。試料を入れない時の菌の数と、試料を入れた状態での菌の数から計算した滅菌率が 26% 以上であることを評価基準とされている。
ハロー法：主に水溶性の抗菌剤の場合に適用される定性試験法で、抗菌加工が施された試験片の周囲にできたハロー（菌の発育阻止率）の大きさ定性的に抗菌性を評価する方法。
JIS Z2801,5 準用（フィルム密着法）：（試品表面に菌液を滴下してポリエチレンフィルムで被覆し 35℃ 保存。生菌数を測定する。対照試料上の生菌数との増減値差を対数により求める方法。）

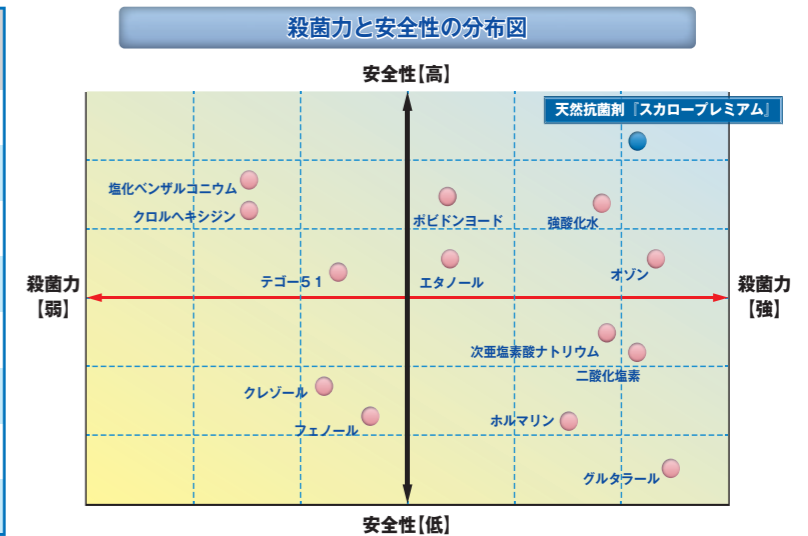
(一財)カケンテストセンター

黄色ブドウ球菌と大腸菌の培養試験での結果写真



抗菌水CAALの安全性と効果

*比較は一般的な製品で、特定の製品を推しているものではありません	アルコール	次亜塩素酸水	次亜塩素酸ナトリウム	CAAL 水酸化カルシウム
除菌力	✓	✓	✓	✓
水回りの除菌	△	✓	✓	✓
空間除菌	✗	✓	△	✓
消臭効果	✗	✓	✓	✓
人への有害性	△	△	✗	✓
ニオイ	✗	△	✗	✓
地球環境対策	✓	△	△	✓
劣化耐性	✓	△	△	✓



天然抗菌剤スカロープレミアムの特徴

天然素材のホタテ貝殻からできるスカロープレミアムは強い塩基性でありながら物理的安全性試験において安全領域にあります。

物理的安全性試験名	試験内容	報告書 No
皮膚一次刺激性試験 (長く触れたときの炎症)	ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験	第20903367-001号 P.I.I.(一時刺激性係数)0.8 (安全領域)
急性経口毒性試験 (飲んだ時の有毒性)	ラットを用いた急性経口毒性試験	第20903367-002号 LD50値 2,000mg/kg (安全領域)
変異原性試験 (遺伝子「DNA」への影響)	細菌のヒスチジン合成に関する遺伝子判定	第20903367-003号 復帰変異コロニー数の増加なし (安全領域)『陰性』
皮膚感作性試験 (皮膚へのアレルギー反応)	モルモットを用いた皮膚感作性試験 (Mazimization法)	第20903367-004号 皮膚感作性を有さない (安全領域)『陰性』

(一財)日本食品分析センター